

日本電気硝子の超薄板ガラス「Dinorex UTG[®]」が シャオミの折りたたみスマートフォン「Xiaomi MIX Flip 2」に採用

日本電気硝子株式会社（本社：滋賀県大津市、社長：岸本暁）が製造する化学強化専用超薄板ガラス「Dinorex UTG[®]」が、スマートフォンのグローバル市場で高いシェアを誇るシャオミ（Xiaomi）の新型折りたたみスマートフォン「Xiaomi MIX Flip 2」に採用されました。



Xiaomi MIX Flip 2（本体内側のメインディスプレイに Dinorex UTG[®]が採用）

シャオミが今回発表した「Xiaomi MIX Flip 2」は、小型で持ち運びやすく、高い耐久性を備えた折りたたみスマートフォンです。高性能なカメラに加え、実用的な外側ディスプレイも搭載しています。

Xiaomi MIX Flip 2 の本体内側のメインディスプレイには、当社の化学強化専用超薄板ガラス「Dinorex UTG[®]」が採用されています。「Dinorex UTG[®]」をシャオミの要望に合わせた新仕様で提供し、20 万回の開閉後でも、折り曲げ痕が残りにくいディスプレイを実現しました。「Dinorex UTG[®]」は、その品質と信頼性が高く評価されており、モトローラに続きシャオミにも採用され、折りたたみスマートフォン市場での採用がさらに広がっています。

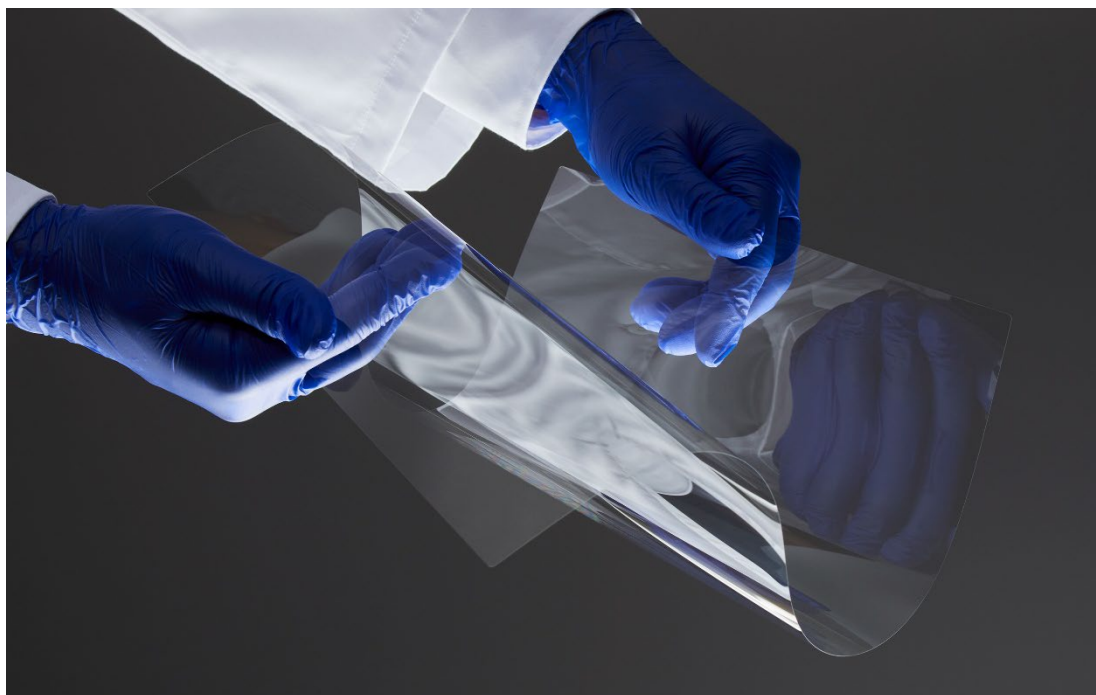
■「Dinorex UTG®」について

「Dinorex UTG®」は、折りたたみスマートフォンなどのフレキシブルデバイス※向けに開発された、化学強化専用超薄板ガラスです。液晶・有機ELテレビなどのディスプレイ用ガラスで培ってきた成形技術を応用し、以下の特長を実現しています。

※曲げたり折りたたんだりできる柔軟性をもった電子部品やその構成部品の総称

- ・ 高い表面平滑性と板厚の均一性
- ・ 直径 3mm以下（R1.5）でも折り曲げ可能な卓越した曲げ特性
- ・ 繰り返しの折りたたみに耐える高い信頼性

これらにより、デバイス本来のフレキシブル性を損なうことなく、高精度な表示品質と傷や衝撃に対する高い耐性を確保。「Dinorex UTG®」は、折りたたみスマートフォンなど、次世代モバイルデバイスに不可欠な高機能材料として、世界中で注目を集めています。



化学強化専用超薄板ガラス「Dinorex UTG®」

【会社概要】

日本電気硝子株式会社は、滋賀県大津市に本社を置く、世界トップクラスの特殊ガラスメーカーです。新たな機能を生み出す特殊ガラスは、板や管、糸、粉末などさまざまな製品に姿を変え、半導体やディスプレイ、自動車、電子機器、医療、エネルギーなど多岐にわたる分野で活躍しています。当社が70年以上の歴史の中で磨き上げてきた技術と実績により開発された特殊ガラスは、暮らしのあたりまえから産業の最先端まで、幅広い分野で高い評価を受けています。

会社名 : 日本電気硝子株式会社

代表者 : 社長 岸本 暁

本社所在地 : 滋賀県大津市晴嵐二丁目7番1号

創立 : 1949年12月1日

事業内容 : 特殊ガラス製品の製造・販売およびガラス製造機械の製作・販売

URL : <https://www.neg.co.jp/>

以 上

日本電気硝子株式会社 〒520-8639 滋賀県大津市晴嵐二丁目7番1号

《リリース内容に関するお問い合わせ》

総務部 広報担当 電話 : 077-537-1702 (ダイヤルイン)

《製品に関するお問い合わせ》

[お問い合わせフォーム](#) へご連絡ください